

**育成を目指す資質・能力**

(知識及び技能) 直線や曲線、色彩から生まれた形を構成に着目して美しさを捉え、ポスターカラーを用いて表す。  
 (思考力、判断力、表現力等) 模様のつながり方を工夫しながら構想を練ったり、つながりの美しさを感じ取ったりする。  
 (学びに向かう力、人間性等) 直線や曲線、色彩から生まれた形を生かして模様をデザインすることに興味を持ち、模様がつながることで広がる造形の魅力に気づき、意欲的に取り組む。

**ICT活用のポイント**

ICT端末を用いて配色を考えることで、生徒が試行錯誤を繰り返しながら、構想を練ることができる。

過程毎の活用

【つかむ】

互いのアイデアスケッチを鑑賞し、構成のよさや美しさ、工夫について共有する。

【追究する】

自分のアイデアスケッチの改善点を考え、ICT端末を活用してデザインに表す。

【まとめる】

本時の成果と次時の課題について記述し、授業を振り返る。

**事例の概要**

〈めあて〉 アイデアスケッチを鑑賞し合い、感じ取ったことを生かしてアイデアを改善しよう。

【事例におけるICT活用の場面①】 ※日常的な活用

○ 前時に描いたアイデアスケッチを学習支援ソフトを使って共有し、互いのアイデアスケッチを鑑賞することで、構成のよさや美しさを感じ取ったり、デザインの工夫に気付いたりする。

【事例におけるICT活用の場面②】 ※題材に応じた活用

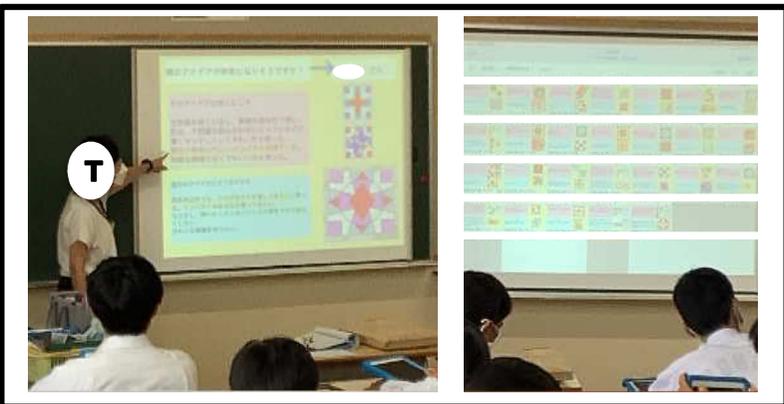
○ ICT端末でデザインの下絵を取り込み、お絵かきソフトを使って線や色彩の調整や検討を行い、デザインに表す。

【事例におけるICT活用の場面③】 ※日常的な活用

○ 学習支援ソフト上に本時の成果と次時の課題について記述したり、デザインの画像を貼り付けたりして学びの履歴を蓄積し、振り返る。

# 【美術科・中1・「模様でつなごう」】②

## 【事例におけるICT活用の場面①】



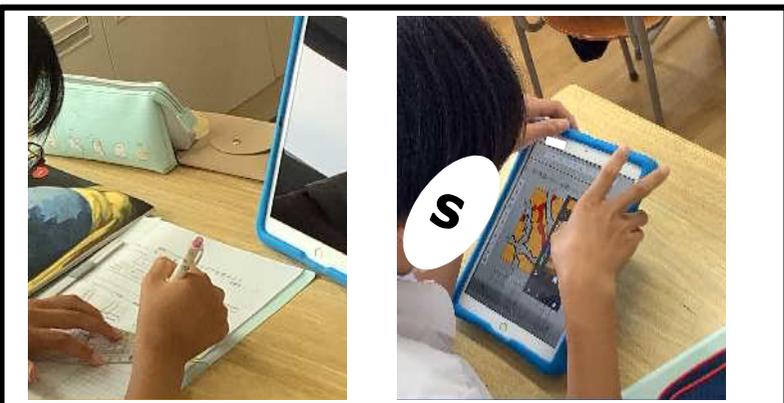
- 互いのアイデアスケッチを鑑賞する際、学習支援ソフトで共有した作成者の意図を踏まえて鑑賞したり、記録していた前時までの自らの考えを振り返ったりすることで、直線や曲線、色彩の工夫に気付くことができる。

### 【活用したソフトや機能】

- ・学習支援ソフト

前時までの成果と課題、写真や動画等の活動の記録を基に、本時の学習のめあてをもつ。

## 【事例におけるICT活用の場面②】



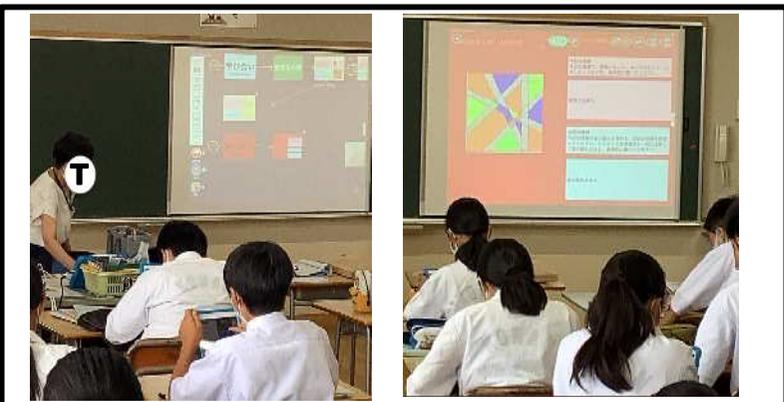
- お絵かきソフトでデザインの下絵を取り込み、ICT端末上で、線を消したり、加えたり、色彩の組合せを変えたりするなど、直線と曲線のつながりや色彩を繰り返し試しながらデザインに表すことができる。

### 【活用したソフトや機能】

- ・写真撮影
- ・お絵かきソフト

お絵かきソフトを使うことで、思い付いたことをICT端末上に具現化して効果を確認、試行錯誤することができる。

## 【事例におけるICT活用の場面③】



- 学習支援ソフトで本時の成果と次時の課題についての記述を写真などと一緒に記録していくことで、次時の導入時に自分の目標や課題を意識するなど、題材を通して生徒主体の活動を促すことができる。

### 【活用したソフトや機能】

- ・学習支援ソフト

本時の成果と課題を記述したり、作品の変化を記録したりしながら、本時の学習を振り返る。